

第1学年〇組 英語科学習指導案

日 時 令和6年〇月〇日(〇)第〇校時
生徒数 40名
場 所 3階オープンスペース
指導者 T1
ALT

1 単元名

Unit 10 Winter Vacation (NEW HORIZON English Course 1)

2 単元について

本単元では、ALT のクック先生が冬休みにロンドンを訪れた時のことを授業で話す場面と朝美とメグが正月の思い出を話す場面が取り上げられている。前者では外国の事物や文化等について学び、後者では外国人の目を通して日本の文化を再認識させ、さらに自分の体験を他者に伝える力を身に付けさせるきっかけとしたい。

言語材料は一般動詞の過去形(規則動詞、不規則動詞、疑問文とその応答)であり、過去の出来事を話したり書いたりすることができるようになっており、表現の幅が一気に広がる教材である。

3 生徒の実態について

〈省略〉

4 研究主題との関連

(1) 研究主題

見通しをもち、主体的に英語でコミュニケーションを図ることができる生徒の育成
～「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の観点から～

(2) 仮説と手立て

仮説1 小中連携を図り、小学校での指導内容を踏まえた共通の指導を行えば、特に「中1ギャップ」を小さくするとともに、生徒が安心して学ぶことができ、学習への意欲も高まるだろう。

手立て (1) 小中共通の指導方法やクラスルールの確立

小学校の教科書の使用(歌・チャンツ)、クラスルームイングリッシュ、対話をするうえでのルール、より良い発表をするためのポイント、リアクションの取り方等を共通のもの、もしくは小学校のものをベースにさらに発展したものを中学校の指導に活かす。

(2) 小中連携による児童生徒の交流

動画アプリを活用し、中学生が小学生に英語で中学校の紹介をする動画を作成・共有することによって、小・中学生が英語で交流する機会を設ける。

仮説2 必要に応じて生徒に ICT 機器を効果的に活用させれば、生徒のアウトプットの質と量を大幅に高めることができるだろう。

手立て (1) デジタル教科書の効果的な活用

デジタル教科書を効果的に活用し、自分に合った学習方法を生徒自ら模索させ、言語活動で活用するための、音声・文字・語彙・文構造・文法などの定着を図るなど、生徒一人一人の能力や特性に応じた学びの機会を確保する。

(2) ICT 機器の効果的な活用

例えば、発表の際に、生徒が表現したいものを可視化し、効果的な発表となるよう、スライドを活用したり、中学校区の小学校の児童との交流の際に動画アプリを活用したりする。

仮説3 「話すこと[やり取り]」の時間を十分に確保するとともに、ALT が授業に積極的に参画し、中間指導を多く設けたりするなど、[やり取り]の機会を充実させれば、生徒が英語でのコミュニケーションに必要感をもち、自分の考えや気持ちをより主体的に伝えられるようになるだろう。

手立て (1) 帯活動での時間確保と ALT の効果的な参画

毎時間の授業で Small Talk を行い、やり取りのパターンを掴ませるとともに、ALT と対話する機会を多く設ける。

(2) 段階を踏んだやり取りの設定及び中間指導の充実

教科書の 1 文を自分のことに変えて表現する、教科書の対話に 1 文を足してより自然な対話にするとともに、中間指導の機会を多く設ける。

(3) 具体例の提示

対話が続くよう、リアクションシートを作成し、簡単な感想や質問の仕方をまとめて提示する。

< 指導観 >

本単元では、最初に ALT と JTE のやり取りを見て、同様のパフォーマンステストを行うことを目標に活動を行っていく。帯活動で日本のお正月について話せるよう十分なインプット活動を行い、原形・過去形の表現に十分に慣れさせるとともに、教科書本文の音読やリテリングで表現方法を習得する。

本時では、過去形の疑問文を取り扱うが、肯定文はすでに小学校でも学習しており、今年度 Unit5 でも学習した。歌・チャンツとともに楽しみながら導入にあたる部分を復習する姿が見られた。小学校 6 年生の Unit4、中学校での Unit5 はともに夏休みの思い出について言語活動に取り組んでいるので、本単元では冬休みの思い出をさらに発展させた形で様々な動詞を活用して表現できるようにしたい。本単元で初めてふれる一般動詞過去形の疑問文の構成の仕方に戸惑いを感じる生徒も多いと予想されるが、ポイントをおさえた指導で確実な定着を図り、やり取りにおける表現の幅を増やしたり、自分の考えや気持ちをより主体的に伝えられるように指導していきたい。

5 単元の目標

Unit Goal: ジャン先生に自分の「ザ・日本のお正月」体験を話そう。

冬休みの思い出等について説明することができる。また、その内容についてたずねたり応答したりすることができる。

・一般動詞の過去形の文の形・意味・用法を理解している。< 知識及び技能 >

・冬休みの思い出などを伝え合うために、過去の出来事について簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしている。< 思考力、判断力、表現力等 >

・冬休みの思い出などを伝え合うために、過去の出来事について簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしようとしている。〈学びに向かう力、人間性等〉

6 単元の評価規準

(本単元における「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと[発表]」、「書くこと」については、目標に向けた指導は行いが、本単元で記録に残す評価は行わない。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと [やり取り] [や]	<p><知識></p> <p>① 一般動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p><技能></p> <p>② 一般動詞の過去形を用いた文の理解をもとに、過去の出来事についてたずねたり答えたりする技能を身に付けている。</p>	冬休みの思い出などを伝え合うために、過去の出来事について、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしている。	冬休みの思い出などを伝え合うために、過去の出来事について、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしようとしている。

7 単元の指導と評価の計画

時	◆ねらい ○活動	評価			
		知・技	思・判・表	態	
1	<p>◆本単元で理解する内容や身に付ける技能を確認する。</p> <p>◆規則動詞の過去形の文の決まりや特徴を理解する。</p> <p>○やり取りを通して、過去形の肯定文の理解を深める。</p>				◎評価規準(評価方法)
2	<p>◆教科書の英文を読み、概要を理解する。</p> <p>◆音読練習を通して本文の内容を理解し、他者に伝える技能を身に付ける。</p> <p>○ALT とのやり取りを通じて、本文の内容を確認する。</p> <p>○音読練習からリテリングを行い、過去の出来事について話す練習をする。</p>				
3	<p>◆不規則動詞の過去形の文の決まりや特徴を理解する。</p> <p>○やり取りを通して、不規則動詞の過去形の文の理解を深める。</p>				
4	<p>◆教科書の英文を読み、概要を理解する。</p> <p>◆音読練習を通して本文の内容を理解し、他者に伝える技能を身に付ける。</p> <p>○ALT とのやり取りを通じて、本文の内容を確認する。</p> <p>○音読練習からリテリングを行い、過去の出来事について話す練習をする。</p>	[や] ①			◎一般動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。〈観察〉
5	<p>◆一般動詞の過去形を用いた疑問文を理解する。</p> <p>○やり取りを通じて、一般動詞の過去形を用いた疑問文とその応答の決まりや特徴を理解する。</p>	[や] ②			◎一般動詞の過去形を用いた文の理解をもとに、過去の出来事についてたずねたり答えたりする技能を身に付けている。〈観察〉
6 (本時)	<p>◆教科書の英文を読み、概要を理解する。</p> <p>◆教科書の文を元に、自分自身のことについて話したり相手に質問したりする。</p> <p>○ALT とのやり取りを通じて、本文の内容を確認する。</p> <p>○ペアワークでやり取りを行う。</p>		[や]	[や]	◎冬休みの思い出などを伝え合うために、過去の出来事について、簡単な語句や文を用いて即興でた

					<p>ずねたり答えたりしている。 〈観察〉 ◎冬休みの思い出などを伝え合うために、過去の出来事について、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしようとしている。 〈観察〉</p>
後日	パフォーマンステスト	や	や	や	<p>◎一般動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ◎一般動詞の過去形を用いた文の理解をもとに、過去の出来事について話す技能を身に付けている。 ◎冬休みの思い出などを伝え合うために、過去の出来事について、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしている。 ◎冬休みの思い出などを伝え合うために、過去の出来事について、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしようとしている。</p>

8 本時の展開

(1) 目標 クラスメイトに質問をして相手の冬休み体験を引き出そう。

(2) 準備 教科書、デジタル教科書、ICT 端末

(3) 展開

時	○学習活動 ・学習内容	・指導上の留意点 ◎評価〈方法〉
復習 5分	<ul style="list-style-type: none"> ○あいさつ ○前時の復習 ○課題の確認 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%; text-align: center;"> <p>クラスメイトに質問をして相手の冬休み体験を引き出そう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の疑問文の形を思い出させる。 ・単元末のパフォーマンステストでジャン先生のお正月体験を聞き出すために本時の目標があることを生徒に説明する。
展開 35分	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書の内容理解 ・ALT による導入 ・新出単語の確認 ・リスニングと T / F 問題 ○音読練習 ・ALT との一斉練習 ・デジタル教科書を用いた練習 ・ペアリーディング ○即興でのやり取り ・ペア練習 	<ul style="list-style-type: none"> ・やり取りを通しながら内容の理解を促す。 ・正しい発音とアクセントでできるよう支援する。 ・自分に合った練習方法を工夫して探すよう助言する。 ・スムーズに読めない箇所には線を引かせ、その後の練習に活かすよう助言する。 ◎冬休みの思い出などを伝え合うために、過去の出来事について、簡単な語

	<p>・代表ペアの発表</p>	<p>句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしている。〈観察〉</p> <p>◎冬休みの思い出などを伝え合うために、過去の出来事について、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしようとしている。〈観察〉</p>												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>思考・判断・表現</th> <th>主体的に学習に取り組む態度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>a</td> <td>話し手のさらなる情報を聞き出すために即興で誤りのない英文で尋ねたり、答えたりしている。</td> <td>話し手のさらなる情報を聞き出すために即興で誤りのない英文でたずねたり、答えたりしようとしている。</td> </tr> <tr> <td>b</td> <td>誤りはあるものの、コミュニケーションに支障はない程度の英文で話し手のさらなる情報を聞き出すために即興で尋ねたり、答えたりしている。</td> <td>誤りはあるものの、コミュニケーションに支障はない程度の英文で話し手のさらなる情報を聞き出すために即興でたずねたり、答えたりしようとしている。</td> </tr> <tr> <td>c</td> <td>「b」を満たしていない。</td> <td>「b」を満たしていない。</td> </tr> </tbody> </table>		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	a	話し手のさらなる情報を聞き出すために即興で誤りのない英文で尋ねたり、答えたりしている。	話し手のさらなる情報を聞き出すために即興で誤りのない英文でたずねたり、答えたりしようとしている。	b	誤りはあるものの、コミュニケーションに支障はない程度の英文で話し手のさらなる情報を聞き出すために即興で尋ねたり、答えたりしている。	誤りはあるものの、コミュニケーションに支障はない程度の英文で話し手のさらなる情報を聞き出すために即興でたずねたり、答えたりしようとしている。	c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	<p>※「c」の生徒には、「お正月リスト」を示したりするなど、ALT や JTE がサポートをする。</p> <p>※中間指導で、生徒から「言いたかったけれど言えなかった」ことをクラス全体に共有する。</p>
	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度												
a	話し手のさらなる情報を聞き出すために即興で誤りのない英文で尋ねたり、答えたりしている。	話し手のさらなる情報を聞き出すために即興で誤りのない英文でたずねたり、答えたりしようとしている。												
b	誤りはあるものの、コミュニケーションに支障はない程度の英文で話し手のさらなる情報を聞き出すために即興で尋ねたり、答えたりしている。	誤りはあるものの、コミュニケーションに支障はない程度の英文で話し手のさらなる情報を聞き出すために即興でたずねたり、答えたりしようとしている。												
c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。												
ま と め 10 分	<p>○振り返り</p> <p>○次時の予告とあいさつ</p>	<p>・ペア同士で互いに振り返りを伝え合った後に個人シートに記入する。</p> <p>・ポイントを押さえた感想や次の学びにつながるような内容を紹介する。</p>												

9 板書計画等

